

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

外部環境として照度を計測するセンサと、

前記センサが計測した照度が予め定められた照度よりも高い場合に、前記センサが計測した照度に基づいて入力される映像信号の輝度信号の補正値を小さくするガンマ補正処理を行い、前記センサが計測した照度が前記予め定められた照度よりも低い場合に、前記センサが計測した照度に基づいて前記映像信号の輝度信号の補正値を大きくするガンマ補正処理を行う画質処理部とを有することを特徴とする映像処理装置。

【請求項 2】

外部環境として照度を計測するセンサと、

前記センサが計測した照度が大きいほど、入力される映像信号の輝度信号のガンマ補正処理の補正値を小さくする画質処理部とを有することを特徴とする映像処理装置。

【請求項 3】

前記画質処理部は、前記ガンマ補正処理に基づいて前記映像信号の彩度信号の補正処理を行うことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の映像処理装置。

【請求項 4】

前記画質処理部は、前記外部環境の壁色を選択する壁色選択画面を表示処理し、前記壁色選択画面において選択された壁色に基づいて前記ガンマ補正処理を行うことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の映像処理装置。

【請求項 5】

前記画質処理部は、前記壁色の光の反射率が大きいほど前記ガンマ補正処理の前記補正値を小さくすることを特徴とする請求項 4 に記載の映像処理装置。

【請求項 6】

前記画質処理部が出力する映像信号を表示する表示部をさらに有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の映像処理装置。

【請求項 7】

前記センサは、前記表示部と逆側の面に設置されることを特徴とする請求項 6 に記載の映像処理装置。

【請求項 8】

外部環境として照度を計測する計測ステップと、

前記計測された照度が予め定められた照度よりも高い場合に、前記計測された照度に基づいて入力される映像信号の輝度信号の補正値を小さくするガンマ補正処理を行い、前記計測された照度が前記予め定められた照度よりも低い場合に、前記計測された照度に基づいて前記映像信号の輝度信号の補正値を大きくするガンマ補正処理を行う画質補正処理ステップとを有することを特徴とする映像処理方法。

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は、映像処理装置及び映像処理方法に関する。

【背景技術】**【0002】**

従来の技術として、時刻情報と、利用者の環境を指定する環境指定情報とを検出し、それらに基づいて表示映像の画質を補正する映像処理装置がある（例えば、特許文献 1 参照）。

【0003】

この映像処理装置は、時刻情報を取得する時刻情報取得部と、例えば、天候等である環境指定情報とを取得する情報取得部と、時刻情報及び環境指定情報と入力される映像信号の特徴量とを比較して映像信号の補正量を算出する制御部と、補正量に基づいて映像信号を画質補正する画質処理部と、補正された映像信号を表示する表示部とを有し、利用者の視聴環境に適した画質補正を実施することができる。

10

20

30

40

50

【 0 0 0 4 】

しかし、従来の映像処理装置によると、天候等の環境指定情報は、映像処理装置の設置場所、例えば、居住空間においては外光が当たりやすい場所かどうか等の設置条件により大きく変動するため、利用者の視聴環境に対応した詳細な画質補正には適していないという問題がある。また、時刻情報に基づいて朝昼夜を判定する場合、季節等により日没等の時間が変動したり、映像処理装置の設置される位置の緯度によって利用者の視聴環境を一意に決定できないため、詳細な画質補正には適していないという問題がある。

【 0 0 0 5 】

また、利用者が感じる映像の明るさは、映像処理装置が設置される場所の照度に依存する（Bartleson - Breneman効果）。つまり、照度が高い場合は、最も輝度値が高い映像が利用者にとっては相対的に暗く感じられ、映像のコントラストが弱く（映像信号のコントラスト値が小さく）なったかのように感じられる。また、照度が低い場合は、明るい場合と逆にコントラストが強く（映像信号のコントラスト値が大きく）なったかのように感じられるが、従来の映像処理装置は、利用者が感じる映像の明るさに対応して画質補正を実行できないという問題がある。

10

【特許文献1】特開2007-43533号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【 0 0 0 6 】

従って、本発明の目的は、利用者の視聴環境に合わせて最適な画質調整を実施することができる映像処理装置及び映像処理方法を提供することにある。

20

【課題を解決するための手段】

【 0 0 0 7 】

（1）本発明は上記目的を達成するため、外部環境として照度を計測するセンサと、前記センサが計測した照度が予め定められた照度よりも高い場合に、前記センサが計測した照度に基づいて入力される映像信号の輝度信号の補正値を小さくするガンマ補正処理を行い、前記センサが計測した照度が前記予め定められた照度よりも低い場合に、前記センサが計測した照度に基づいて前記映像信号の輝度信号の補正値を大きくするガンマ補正処理を行う画質処理部とを有することを特徴とする映像処理装置を提供する。

30

【 0 0 0 8 】

上記した構成によれば、映像処理装置の外部環境が明るい場合、表示する映像のコントラストを強くし、映像処理装置の外部環境が暗い場合、表示する映像のコントラストを弱くするようガンマ補正処理を行うため、Bartleson - Breneman効果によって説明されている外部環境に応じて利用者が感じるコントラスト変化に対応することができ、利用者の視聴環境に合わせて最適な画質調整を実施することができる。

【 0 0 0 9 】

（2）また、本発明は上記目的を達成するため、外部環境として照度を計測するセンサと、前記センサが計測した照度が大きいほど入力される映像信号の輝度信号のガンマ補正処理の補正値を小さくする画質処理部とを有することを特徴とする映像処理装置を提供する。

40

【 0 0 1 0 】

上記した構成によれば、映像処理装置の外部環境が明るいほど、表示する映像のコントラストが弱くなるように映像信号に対してガンマ補正処理を行うため、Bartleson - Breneman効果によって説明されている外部環境に応じて利用者が感じるコントラスト変化に対応することができ、利用者の視聴環境に合わせて最適な画質調整を実施することができる。

【 0 0 1 1 】

（3）また、本発明は上記目的を達成するため、外部環境として照度を計測する計測ステップと、前記計測された照度が予め定められた照度よりも高い場合に、前記計測された照度に基づいて入力される映像信号の輝度信号の補正値を小さくするガンマ補正処理を行い

50

、前記計測された照度が前記予め定められた照度よりも低い場合に、前記計測された照度に基づいて前記映像信号の輝度信号の補正値を大きくするガンマ補正処理を行う画質補正処理ステップとを有することを特徴とする映像処理方法を提供する。

【 0 0 1 2 】

上記した方法によれば、(1)と同様の効果を有する映像処理方法を達成できる。

【 発明の効果 】

【 0 0 1 3 】

本発明によれば、利用者の視聴環境に合わせて最適な画質調整を実施することができる。

【 発明を実施するための最良の形態 】

10

【 0 0 1 4 】

以下に、本発明の映像処理装置及び映像処理方法の実施の形態を、図面を参照して詳細に説明する。

【 0 0 1 5 】

[第 1 の実施の形態]

(映像処理装置の構成)

図 1 は、本発明の第 1 の実施の形態に係る映像処理装置を示す概略図である。

【 0 0 1 6 】

映像処理装置 1 は、図示しないアンテナを介して外部よりデジタル放送波等を受信して映像を表示したり、図示しない HDD (Hard Disc Drive) レコーダーや DVD (Digital Versatile Disc) プレイヤー等の映像再生装置から映像信号を受信して映像を表示するテレビ受像器等であって、前面に映像を表示する LCD (Liquid Crystal Display) パネル等から構成される映像表示部 1 4 と、音声を出力するスピーカ部 1 6 と、複数の操作スイッチを有するリモコン 1 A から送信される赤外線を用いた操作信号を受光する受光部 2 1 と、外部環境の照度を測定するフォトダイオード等から構成される光センサ 2 2 とを有する。また、映像処理装置 1 は、背面に図示しないアンテナ端子、外部入力端子及び複数のスイッチからなる操作部等を有し、本体内部には映像信号や音声信号を処理したり各部を制御するための CPU (Central Processing Unit)、RAM (Random Access Memory)、ROM (Read Only Memory) 及び HDD 等からなる電子部品を有する。

20

30

【 0 0 1 7 】

図 2 は、本発明の第 1 の実施の形態に係る映像処理装置の構成例を示すブロック図である。

【 0 0 1 8 】

映像処理装置 1 は、デジタル放送局 2 から送信される放送信号を受信するデジタル放送受信部 1 0 を備えており、デジタル放送受信部 1 0 は信号処理部 1 1 に接続されている。信号処理部 1 1 は、音声処理部 1 5 と映像処理部 1 2 とに接続されており、受信した放送信号を音声信号と映像信号に分離し、音声信号を音声処理部 1 5 に出力し、映像信号を映像処理部 1 2 に出力する。

40

【 0 0 1 9 】

音声処理部 1 5 はスピーカ部 1 6 に接続され、映像処理部 1 2 は画質を調整する画質処理部 1 3 を介して CRT や液晶表示パネル等で構成される映像表示部 1 4 に接続されている。また、音声処理部 1 5 は、入力された音声信号の音質調整を行う。

【 0 0 2 0 】

画質処理部 1 3 は、入力された映像信号を画質調整し、画質調整した映像信号を映像表示部 1 4 に出力する。また、画質処理部 1 3 は、映像表示部 1 4 の表示調整を行うガンマ補正処理部 1 3 A 及び彩度補正処理部 1 3 B を有する。映像表示部 1 4 は、インバータ等により制御されて輝度を可変とするバックライト 1 4 A と、バックライト 1 4 A に照射されて映像を表示する LCD パネル 1 4 B とを有する。なお、映像表示部 1 4 は、LCD に

50

限らず、有機EL (Electro-Luminescence) ディスプレイやCRT (Cathode Ray Tube) 等の表示装置を用いてもよい。

【0021】

また、映像処理装置1は、図示しない外部入力端子に接続された映像再生装置3から送信される映像信号及び音声信号を受信する映像アナログ/デジタル変換器(A/D)17及び音声A/D18を有し、映像A/D17及び音声A/D18に入力された映像信号及び音声信号はアナログ信号からデジタル信号へと変換され、それらの出力はそれぞれ映像処理部12及び音声処理部15に接続される。

【0022】

また、映像処理装置1は、図2において点線で示された制御線を介して各部を制御する制御部19を有し、制御部19には操作スイッチ等から構成される操作部20と、リモコン1Aの赤外線の入射信号を受光する受光部21と、外部環境の照度を測定する光センサ22とが接続される。

10

【0023】

制御部19は、各部を制御するためのプログラム等を格納するROM19Aと、一時的に情報を格納して制御部19の動作を補助するRAM19Bと、自動画質調整部190及び利用者画質調整部191とを有する。

【0024】

RAM19Bは、外部環境の照度と後述する画質調整設定値とを関連づけた補正值192を格納する。画質調整設定値は、主にガンマ補正值と、彩度補正值とを有する。

20

【0025】

自動画質調整部190は、光センサ22において計測される外部環境の照度と補正值192に基づいて画質調整設定値を決定し、決定した画質調整設定値に基づいて画質処理部13を制御する。なお、自動画質調整部190は、映像情報のフィールド単位の時間間隔で動作し、ダイナミックに入力する映像情報の画質を調整する。また、自動画質調整部190は、画質調整設定値とともに音質調整設定値を決定し、決定した音質調整設定値に基づいて音声処理部15を制御してもよい。

【0026】

利用者画質調整部191は、操作部20又は受光部21において受信する操作信号に基づいて画質調整設定内容を変更することができる。変更の詳細については第2の実施の形態において後述する。

30

【0027】

(動作)

以下に、本発明の実施の形態における電子機器の動作を各図を参照しつつ説明する。

【0028】

デジタル放送局2から送信されたデジタル放送波は、図示しないアンテナを介してデジタル放送受信部10に入力される。

【0029】

デジタル放送受信部10では、地上波デジタル放送の変調方式に対応した復調器(図示せず)によって受信信号を復調し、例えば、MPEG2の規格に基づいたデータ列(トランスポートストリーム)を抽出し信号処理部11へ出力する。

40

【0030】

信号処理部11へ入力されたデータ列(トランスポートストリーム)は、例えばMPEG2デコーダ(図示せず)によって音声信号(デジタル)と映像信号(デジタル)とに分離され、音声信号は音声処理部15へ、また映像信号は映像処理部12へ出力される。

【0031】

映像処理部12では、入力された映像信号(デジタル)の映像種別を検出するとともに、検出結果としての映像種別信号を自動画質調整部190へ出力する。

【0032】

自動画質調整部190は、映像種別信号に基づいて画質処理部13を制御するとともに

50

、光センサ 2 2 において計測された外部環境の照度と補正值 1 9 2 とに基づいて画質調整設定値を決定する。

【 0 0 3 3 】

次に、画質処理部 1 3 は、画質調整設定値に基づいて映像信号を画質調整した後、必要に応じてアナログ信号等に変換して C R T や L C D 等で構成される映像表示部 1 4 へ出力する。画質処理部 1 3 のガンマ補正処理部 1 3 A は、画質調整設定値に含まれるガンマ補正值に基づいて映像信号の輝度信号をガンマ補正し、彩度補正処理部 1 3 B は、画質調整設定値に含まれる彩度補正值に基づいて映像信号の彩度信号を補正する。

【 0 0 3 4 】

なお、彩度補正処理部 1 3 B は、ガンマ補正処理部 1 3 A のガンマ補正值に基づいて彩度補正值を決定する。これは、輝度信号の補正だけを実行した場合、出力される映像信号の輝度と色彩との関係が不自然となるためである。そのため、彩度補正処理部 1 3 B は、映像信号に対し、ガンマ補正処理部 1 3 A が実行したガンマ補正の度合いと同等の彩度補正を実行する。例えば、ガンマ補正を 1 0 % 程かけるとすれば、彩度補正も 1 0 % 程かける。ここで、補正の度合いとは、例えば、補正によって増減する映像信号のゲイン値として表される。

10

【 0 0 3 5 】

音声処理部 1 5 では、入力された音声信号（デジタル）をアナログ音声信号に変換する処理等を行って、スピーカ部 1 6 へ出力する。

【 0 0 3 6 】

20

図 3 (a) ~ (c) は、本発明の第 1 の実施の形態に係る映像処理装置の動作例を示す概略図である。

【 0 0 3 7 】

ガンマ補正処理部 1 3 A は、自動画質調整部 1 9 0 が動作していない場合、映像信号の入力輝度に対する映像表示部 1 4 の出力輝度の特性を補正する。図 3 (a) に示すように、映像表示部 1 4 の特性は実線で示され、入力輝度に対して出力輝度が線形となるようにガンマ補正が行われる。

【 0 0 3 8 】

ガンマ補正処理部 1 3 A は、自動画質調整部 1 9 0 が動作している場合、光センサ 2 2 が測定する照度に応じてガンマ補正を行う。図 3 (b) に示すように、光センサ 2 2 が測定する照度が比較的高い場合、例えば、6 0 % 以上である場合、理想の出力特性に対して通常のガンマ補正の逆のガンマ補正を行う。また、照度が、6 0 % 、7 0 % 、8 0 % ... と高くなるに従い、逆のガンマ補正を大きくする。つまり、ガンマ補正の度合（ガンマ補正の補正值）を小さくする。また、映像表示部の出力特性に対してガンマ補正の度合いを弱めたガンマ補正を実行してもよい。

30

【 0 0 3 9 】

また、図 3 (c) に示すように、光センサ 2 2 が測定する照度が比較的低い場合、例えば、4 0 % 以下である場合、理想の出力特性に対して更にガンマ補正を行う。また、照度が、4 0 % 、3 0 % 、2 0 % ... と低くなるに従い、ガンマ補正を大きくする。つまり、ガンマ補正の度合いを大きくする。また、映像表示部の出力特性に対してガンマ補正の度合いを強めたガンマ補正を実行してもよい。

40

【 0 0 4 0 】

なお、照度は、映像表示装置 1 を使用する環境において基準となる照度を予め設定して、それを 5 0 % とし、使用する環境において最も明るいと考えられる照度を 1 0 0 % 、最も暗いと考えられる照度を 0 % として設定する。なお、5 0 % における照度を利用者によって変えられるようにしてもよい。

【 0 0 4 1 】

なお、彩度補正処理部 1 3 B は、図 3 (b) 及び (c) に示すガンマ補正処理部 1 3 A の度合いに対応した度合いの彩度補正を実行して出力映像信号を適正なものにする。

【 0 0 4 2 】

50

(第1の実施の形態の効果)

上記した実施の形態によると、ガンマ補正処理部13Aは、光センサ22によって測定された照度が高い場合は、映像信号のコントラスト値を大きくするようなガンマ補正を実行し、照度が低い場合は、映像信号のコントラスト値を小さくするようなガンマ補正を実行するため、Bartleson-Breneman効果によって説明されている外部環境に応じて利用者が感じるコントラスト変化に対応することができ、映像処理装置1は、利用者の試聴環境に合わせて最適な画質調整を実施することができる。

【0043】

また、彩度補正処理部13Bは、ガンマ補正処理部13Aのガンマ補正の度合いに応じて彩度補正を行うため、出力される映像信号を利用者にとってより自然なものにすることができる。

10

【0044】

なお、図3(b)及び(c)に示すガンマ補正処理部13Aの動作は一例であり、同一の傾向であればガンマ補正の度合いを変更することができる。

【0045】

[第2の実施の形態]

図4は、本発明の第2の実施の形態に係る映像表示装置の表示例を示す概略図である。

【0046】

壁色選択画面140は、利用者画質調整部191によって映像表示部14に表示される表示内容であり、映像表示装置1が配置される環境において背面側の壁の色を選択するための色選択部140Aと、直接同一の色を選択するための色見本であるカラーチャート140Bとを有する。利用者は、色選択部140A又はカラーチャート140Bから所望の壁色を選択することで、補正值192を変更する。

20

【0047】

図5は、本発明の第2の実施の形態に係る映像表示装置の動作例を示す概略図である。

【0048】

ガンマ補正処理部13Aは、利用者画質調整部191によって補正值が書き換えられた場合、自動画質調整部190によって光センサ22が測定する照度に応じてガンマ補正を行う。図5に示すように、壁色選択画面において比較的光の反射率の低い壁色を選択した場合、例えば、壁色としてグレーを選択した場合、理想の出力特性に対して更にガンマ補正を行う。また、壁色が、茶色、黒...とより光の反射率の低いものになるに従い、ガンマ補正を大きくする。つまり、ガンマ補正の度合いを大きくする。また、図示していないが、壁色が光の反射率の高いものである場合は、逆のガンマ補正を実行する。つまり、ガンマ補正の度合いを小さくする。

30

【0049】

また、ガンマ補正処理部13Aは、壁色によって決定された出力特性を照度50%時のガンマ補正として、さらに光センサ22が測定する照度に応じて第1の実施の形態において説明したガンマ補正を実施する。

【0050】

(第2の実施の形態の効果)

40

ガンマ補正処理部13Aは、壁色選択画面140において選択した壁色が光の反射率の低いものである場合は、映像信号のコントラスト値を小さくするようなガンマ補正を実行し、光の反射率の高いものである場合は、映像信号のコントラスト値を大きくするようなガンマ補正を実行するため、Bartleson-Breneman効果によって説明されている外部環境に応じて利用者が感じるコントラスト変化に対応することができ、映像処理装置1は、利用者の試聴環境に合わせて最適な画質調整を実施することができる。

【0051】

なお、光センサ22を映像処理装置1の背面に設ける構成としてもよい。これにより、より映像表示部14の背景の照度をより正確に測定することができる。

【図面の簡単な説明】

50

【 0 0 5 2 】

【図 1】本発明の第 1 の実施の形態に係る映像処理装置を示す概略図である。

【図 2】本発明の第 1 の実施の形態に係る映像処理装置の構成例を示すブロック図である。

。 【図 3】(a) ~ (c) は、本発明の第 1 の実施の形態に係る映像処理装置の動作例を示す概略図である。

【図 4】本発明の第 2 の実施の形態に係る映像表示装置の表示例を示す概略図である。

【図 5】本発明の第 2 の実施の形態に係る映像表示装置の動作例を示す概略図である。

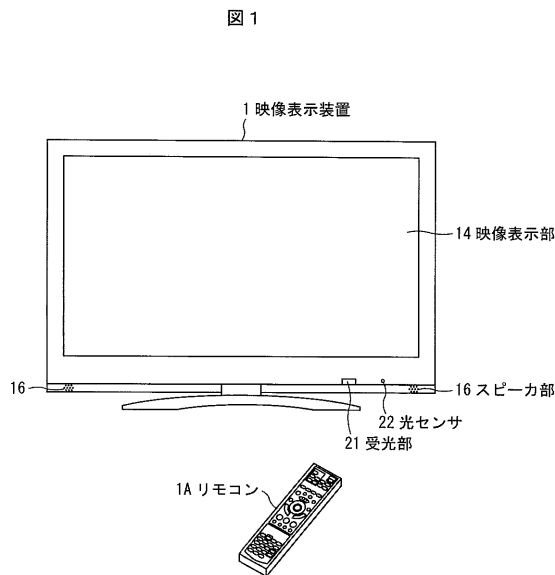
【符号の説明】

【 0 0 5 3 】

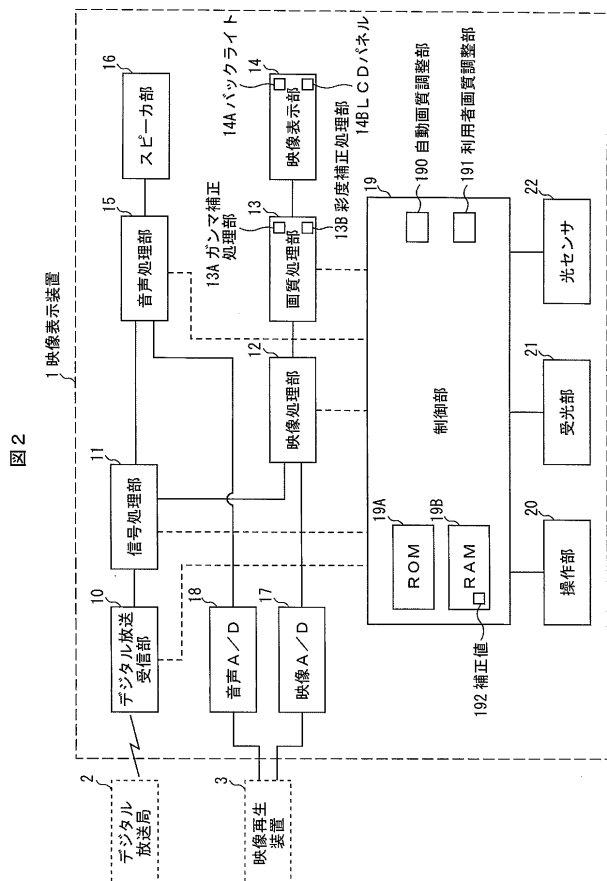
10

1 ... 映像処理装置、1 A ... リモコン、2 ... デジタル放送局、3 ... 映像再生装置、1 0 ... デジタル放送受信部、1 1 ... 信号処理部、1 2 ... 映像処理部、1 3 ... 画質処理部、1 3 A ... ガンマ補正処理部、1 3 B ... 彩度補正処理部、1 4 ... 映像表示部、1 4 A ... バックライト、1 4 B ... パネル、1 5 ... 音声処理部、1 6 ... スピーカ部、1 7 ... 映像 A / D、1 8 ... 音声 A / D、1 9 ... 制御部、1 9 A ... ROM、1 9 B ... RAM、2 0 ... 操作部、2 1 ... 受光部、2 2 ... 光センサ、1 4 0 ... 壁色選択画面、1 4 0 A ... 色選択部、1 4 0 B ... カラーチャート、1 9 0 ... 自動画質調整部、1 9 1 ... 利用者画質調整部、1 9 2 ... 補正値

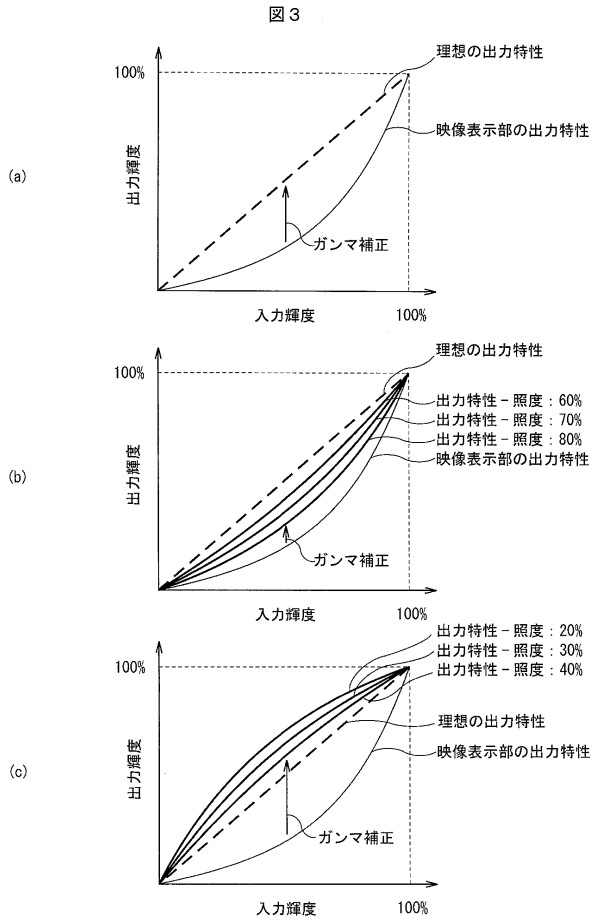
【図 1】



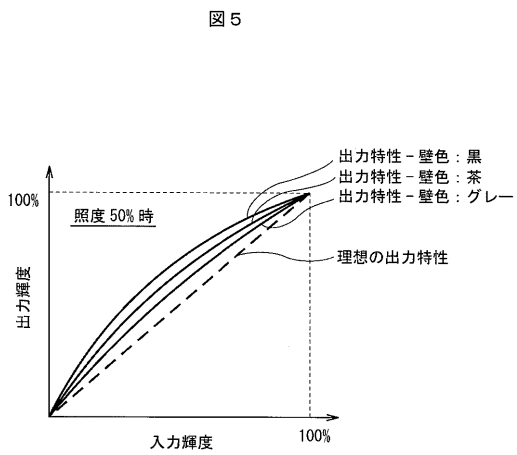
【図 2】



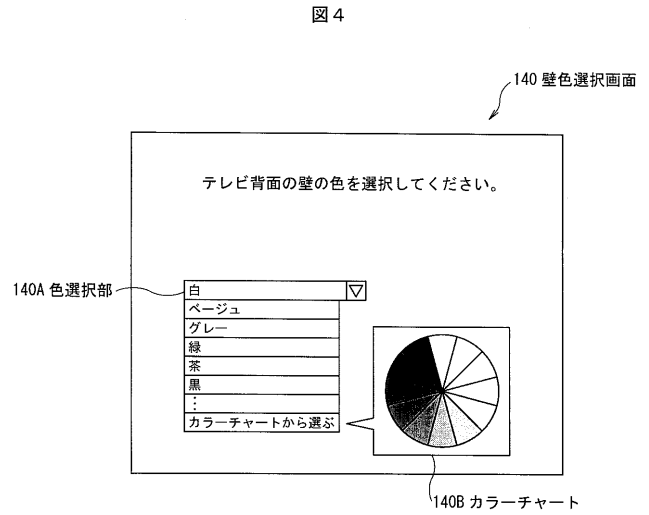
【 図 3 】



【 図 5 】



【 図 4 】



【手続補正書】

【提出日】平成21年10月16日(2009.10.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外部環境として照度を計測するセンサと、

前記外部環境の壁色を選択する壁色選択画面を表示処理し、前記壁色選択画面において選択された壁色に基づくとともに、前記センサが計測した照度が予め定められた照度よりも高い場合に、前記センサが計測した照度よりも低い照度の場合に比べて入力される映像信号の輝度信号の補正値を小さくするガンマ補正処理を行い、前記センサが計測した照度が前記予め定められた照度よりも低い場合に、前記センサが計測した照度よりも高い照度の場合に比べて前記映像信号の輝度信号の補正値を大きくするガンマ補正処理を行い、前記ガンマ補正処理に基づいて前記映像信号の彩度信号の補正処理を行う画質処理部とを有することを特徴とする映像処理装置。

【請求項 2】

前記画質処理部は、前記壁色の光の反射率が大きいほど前記ガンマ補正処理の前記補正値を小さくすることを特徴とする請求項 1 に記載の映像処理装置。

【請求項 3】

前記画質処理部が出力する映像信号を表示する表示部をさらに有することを特徴とする請求項 1 に記載の映像処理装置。

【請求項 4】

前記センサは、前記表示部と逆側の面に設置されることを特徴とする請求項 3 に記載の映像処理装置。

【請求項 5】

外部環境として照度を計測する計測ステップと、

前記外部環境の壁色を選択する壁色選択画面を表示処理する表示ステップと、

前記壁色選択画面において選択された壁色に基づくとともに、前記計測された照度が予め定められた照度よりも高い場合に、前記計測された照度よりも低い照度の場合に比べて入力される映像信号の輝度信号の補正値を小さくするガンマ補正処理を行い、前記計測された照度が前記予め定められた照度よりも低い場合に、前記計測された照度よりも高い照度の場合に比べて前記映像信号の輝度信号の補正値を大きくするガンマ補正処理を行うガンマ補正処理ステップと、

前記ガンマ補正処理ステップにおいて実行された前記ガンマ補正処理に基づいて前記映像信号の彩度信号の補正処理を行う彩度補正処理ステップとを有することを特徴とする映像処理方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

(1) 本発明は、上記目的を達成するため、外部環境として照度を計測するセンサと、前記外部環境の壁色を選択する壁色選択画面を表示処理し、前記壁色選択画面において選択された壁色に基づくとともに、前記センサが計測した照度が予め定められた照度よりも高い場合に、前記センサが計測した照度よりも低い照度に対応した補正値に比べて入力される映像信号の輝度信号の補正値を小さくするガンマ補正処理を行い、前記センサが計測し

た照度が前記予め定められた照度よりも低い場合に、前記センサが計測した照度よりも高い照度に対応した補正值に比べて前記映像信号の輝度信号の補正值を大きくするガンマ補正処理を行い、前記ガンマ補正処理に基づいて前記映像信号の彩度信号の補正処理を行う画質処理部とを有することを特徴とする映像処理装置を提供する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

(2) また、本発明は、上記目的を達成するため、外部環境として照度を計測する計測ステップと、前記外部環境の壁色を選択する壁色選択画面を表示処理する表示ステップと、前記壁色選択画面において選択された壁色に基づくとともに、前記計測された照度が予め定められた照度よりも高い場合に、前記計測された照度よりも低い照度の場合に比べて入力される映像信号の輝度信号の補正值を小さくするガンマ補正処理を行い、前記計測された照度が前記予め定められた照度よりも低い場合に、前記計測された照度よりも高い照度の場合に比べて前記映像信号の輝度信号の補正值を大きくするガンマ補正処理を行うガンマ補正処理ステップと、前記ガンマ補正処理ステップにおいて実行された前記ガンマ補正処理に基づいて前記映像信号の彩度信号の補正処理を行う彩度補正処理ステップとを有することを特徴とする映像処理方法を提供する。

フロントページの続き

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
G 0 9 G 3/36 (2006.01)	G 0 9 G 3/20 6 4 2 E	
	G 0 9 G 3/20 6 4 1 Q	
	G 0 9 G 3/36	

F ターム(参考) 5C025 BA18 CA09
5C058 AA06 BA08 BA13
5C080 AA10 EE19 JJ01 JJ02 JJ05
5C082 AA02 BA35 BD02 CA11 CB03 DA86 MM01 MM10